

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業報告書

事業No. 事業の名称	No.61 小中学校におけるオンライン学習 の加速化事業	担当課	教育委員会事務局
事業の概要	臨時休校期間中も切れ目なく学習を継続するため、学校と家庭双方向でのオンライン学習に必要な機器及び学習支援ソフトを整備する。 コロナ禍で後手にまわった体制を課題に、今後、新たな時代に相応しい教育の実現に向けた環境整備と指導改善を加速させる。		
緊急経済対策 との関係	1-8 学校の臨時休業等を円滑に進める ための環境整備	事業の始期 事業の終期	令和2年9月 令和3年3月
総事業費	28,190,712円	事例集番号	103
交付対象経費	28,188,000円	補助・単独	単独
事業の効果	コロナ禍においても学びの継続ができるよう、電子黒板、実物投影機等のハード面の整備、児童生徒の学習を支援ソフトやタブレット端末を管理するソフト等のソフト面の整備を行うことができ、ICTを活用した授業が可能となり、オンライン授業に向けての準備を加速させた。		
事業の様子 (写真等)	手本を映して、直接指導  専門の先生が教える（栄養教諭） 		
備考欄			